

Z世代課ポータルサイト制作等業務委託
評価基準表

1 審査方法

- (1) 審査は、評価基準表の評価項目及び配点に従い、提案事業者の提案内容を評価し、得点の高い順に、契約交渉権に係る優先順位を決定する。
- (2) 同点の場合、見積金額の最も低い者を選定するものとし、見積金額の最も低い者が複数の場合は、審査会にて提案書の再審査を行う。

2 評価基準表(100点満点)

評価項目	評価内容	配点
(1)企画提案の妥当性・理解度		
① 仕様書の理解度（コンセプト）	多世代への配慮、インフォグラフィックの意図などが踏まえているか。発注者が抱える課題（目的）を的確に整理し、課題に対応する明確な改善方針を示しているか。	25
(2)デザイン・構成		
② デザイン案の方向性	多世代が見やすく、Z世代の特徴も踏まえたバランスの良いデザイン案か。視認性・アクセシビリティへの配慮があるか。	25
③ 情報設計	トップページ・下層ページの構成が明確で、将来的な拡張がしやすい設計か。利用者導線が適切か。	10
④ 提案書の完成度	具体性があり、実現可能性が高い内容になっているか。	5
(3)業務実績・担当体制		
⑤ スケジュールの現実性	サイト公開予定日、その納期までの工程が過不足なく計画されているか。打ち合わせの頻度や作業体制が明確か。	10
⑥ 類似業務の実績	ポータルサイト、インフォグラフィック制作等の経験を有しているか。成果例の品質はどうか。	10
⑦ 担当者の専門性・体制	デザイナー、コーダー等の役割が明確で、体制が業務量に見合っているか。	5
(4)見積金額の妥当性		
⑧ 見積の根拠・積算の透明性	各工程の工数や費用の算定が論理的か。過不足がないか。提案内容と費用のバランスが適切か。	10
合 計		100